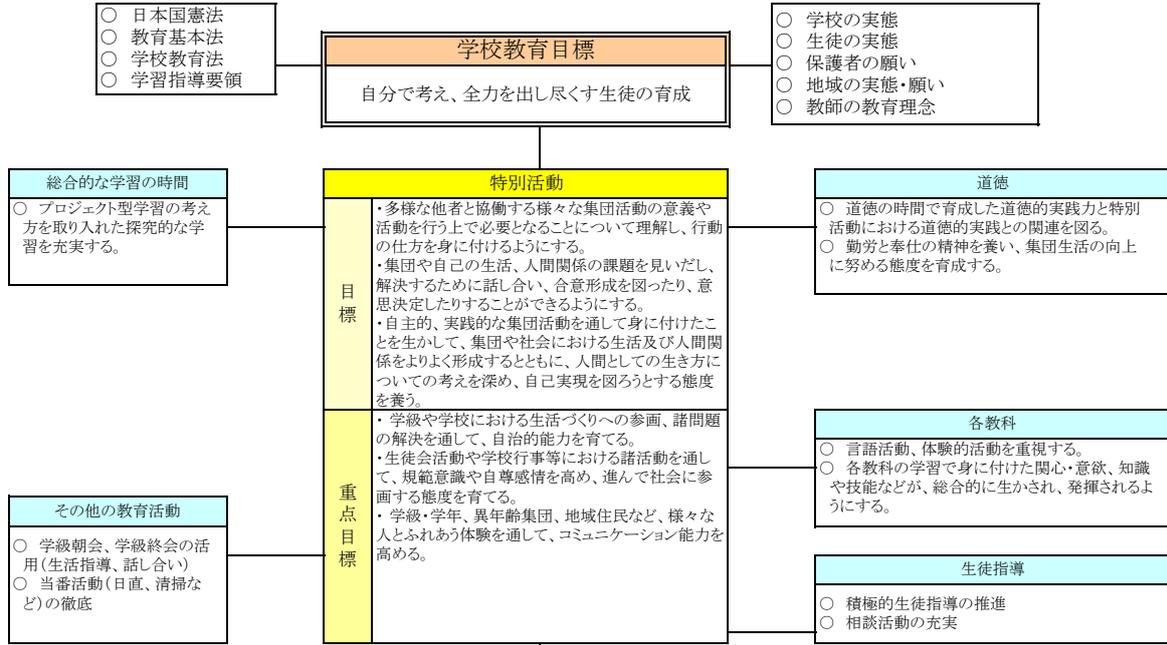


令和6年度 特別活動全体計画



	学級活動	生徒会活動	学校行事
目標	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通じて、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通じて、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。
方針	・学級の実態に応じ、取り上げる指導内容の重点化を図る。 ・自らよりよい生活を築くために合意形成をする話し合い活動や自分たちでルールを作って守る活動、責任感や自尊感情を高める活動を重視する。 ・将来の生き方を考えさせ、自分に適した進路を選択する力を育成する。	・よりよい学校生活を主体的に築くための話し合い活動や集団への寄与など自治的能力の育成を重視する。 ・日常の委員会活動及び生徒会行事が、生徒により自主的・積極的に運営されるように指導の工夫に努める。	・学校への所属感や連帯意識を深め、協同の意義、自然や文化の大切さを実感できる体験活動を重視する。 ・公共の精神を養うために、地域社会との連携・融合を図る。 ・特別活動の各内容、各教科等の指導との関連を図る。
内容・組織等	目標の資質・能力を育成するため、全ての学年において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 学級や学校における生活づくりへの参画 ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ 学級における多様な集団の生活の向上 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成 イ 男女相互の理解と協力 ウ 思春期の不安や悩みの解決、性的な発達への対応 エ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成 オ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 ア 社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習 イ 態度の形成と学校図書館等の活用 ウ 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成 エ 主体的な進路の選択と将来設計 ◎ 内容の取扱い 1 (1)の指導に当たっては、集団としての意見をまとめる話し合い活動など小学校からの積み重ねや経験を生かし、それらを発展させることができるよう工夫する。 2 (3)の指導に当たっては、学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行うこと。その際、生徒が活動を記録し蓄積する教材等を活用する。	学校の全生徒をもって組織する生徒会において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 生徒会の計画や運営 ○ 学校生活における規律とよき校風の確立のための活動 ○ 環境の保全や美化のための活動 ○ 生徒の教養や情操の向上のための活動 ○ よりよい人間関係を形成するための活動 ○ 身近な課題の解決を図るための活動 (2) 縦割り集団による交流 ○ 委員会活動 ○ 新入生歓迎ガイダンス ○ 縦割り合唱コンクール ○ 運動会(応援合戦) ○ 合唱コンクール ○ 三年生を送る会 ○ 平和集会 (3) 学校行事への協力 (4) ボランティア活動などへの社会参加 ○ 地域の福祉施設、社会的活動 ○ 部活動ごとのボランティア活動 ◎ 組織について ○ 生徒総会 ○ 学級委員会 ○ 専門委員会 ・文化・美化委員会 ・保健体育委員会	全ての学年において、全校又は学年を単位として、次の各行事において、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うことを通して、それぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 儀式的行事 学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにする。 入学式、就任式、始業式、終業式、修了式、離任式、卒業証書授与式 (2) 文化的行事 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにする。 縦割り合唱コンクール、学習フェスタ、芸術鑑賞会 (3) 健康安全・体育的行事 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにする。 運動会、健康診断、避難訓練 (4) 旅行・集団宿泊的行事 平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにする。 修学旅行 (5) 勤労生産・奉仕的行事 勤労の尊さや生産の喜びを体得し、職場体験活動などの勤労観・職業観に関わる啓発的な体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにする。 キャリア・スタート・ウィーク、校内、地域美化活動 ◎ 組織について 学校行事を行う際、次のような組織が設置される。 ○運動会・・・応援リーダー会 ○学習フェスタ・・・合唱リーダー会
評価	○ 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価規準を設定し、評価の場や時期、方法(自己評価・相互評価、教師による観察法等)を工夫しながら評価する。 ○ 生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価するとともに、指導の過程や成果を評価し、指導の改善を行い学習意欲の向上に生かすようにする。 【評価例】・課題解決に向け、話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践している。 ・全校の生徒をもって組織する大きな集団における課題解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意志決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしている。		